



平成28年7月28日

各位

上場会社名 石原ケミカル株式会社
 代表者 代表取締役社長 時澤 元一
 (コード番号 4462)
 問合せ先責任者 経理部長 山本 直哉
 (TEL 078-681-4801)

連結決算開始に伴う連結業績予想の公表並びに個別第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した平成29年3月期第2四半期累計期間及び平成29年3月期通期の個別業績予想を下記の通り修正するとともに、連結決算開始に伴う連結業績予想の公表について、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

当社は、平成29年3月期第1四半期会計期間より重要性が増したため、石原化美(上海)商貿有限公司を連結の範囲に含め、平成29年3月期より連結財務諸表を作成することとなりました。下記は業績予想の修正ではなく、連結業績予想の公表になります。
 なお、前回発表予想値は存在しないため、前回発表値、増減額及び増減率は記載しておりません。また、前期第2四半期は、連結決算を行っていないため、前期第2四半期実績は記載しておりません。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	7,360	320	340	230	30.83
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当社は、平成29年3月期第1四半期会計期間より重要性が増したため、石原化美(上海)商貿有限公司を連結の範囲に含め、平成29年3月期より連結財務諸表を作成することとなりました。下記は業績予想の修正ではなく、連結業績予想の公表になります。
 なお、前回発表予想値は存在しないため、前回発表値、増減額及び増減率は記載しておりません。また、前期は、連結決算を行っていないため、前期実績は記載しておりません。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	15,350	790	850	610	81.77
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	—	—	—	—	—

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,790	510	550	400	53.62
今回修正予想(B)	7,400	360	380	270	36.19
増減額(B-A)	△390	△150	△170	△130	—
増減率(%)	△5.0	△29.4	△30.9	△32.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	7,310	342	371	259	34.84

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

通期の個別業績につきましては、下期以降の経営環境及び市場動向が不透明なため、第2四半期累計期間の変動のみを織り込んで策定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,710	1,010	1,090	800	107.24
今回修正予想(B)	15,320	860	920	670	89.81
増減額(B-A)	△390	△150	△170	△130	—
増減率(%)	△2.5	△14.9	△15.6	△16.3	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	14,585	701	754	542	72.69

修正の理由

当第1四半期累計期間において、金属表面処理剤及び機器等セグメントの電子部品用めっき薬剤が国内及び海外市場において低調に推移したこと、また、当第2四半期会計期間においても同様の状況が続くと見込まれることにより、当第2四半期累計期間の業績予想を修正するものであります。

なお、通期の業績見通しにつきましては、業績予想の修正が必要と判明した場合には速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上